

貸 借 対 照 表

(平成25年3月31日現在)

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増減	科 目	当年度末	前年度末	増減
I 流動資産	180,359,461	177,407,808	2,951,653	I 流動負債	49,368,693	47,383,766	1,984,927
現金及び預金	138,857,588	143,335,218	△ 4,477,630	未払費用	23,448,971	22,289,995	1,158,976
未収入金	38,044,098	31,235,418	6,808,680	リース債務（流動）	4,737,092	4,667,998	69,094
立替金				預り金	900,367	976,084	△ 75,717
前払費用	2,418,500	1,815,332	603,168	賞与引当金	18,748,700	17,011,400	1,737,300
貯蔵品	23,270	25,500	△ 2,230	未払消費税	1,328,244	2,228,289	△ 900,045
棚卸資産	1,232,005	1,175,340	56,665	未払法人税等	205,319	210,000	△ 4,681
貸倒引当金	△ 216,000	△ 179,000	△ 37,000				
II 固定資産	110,762,750	122,731,149	△ 11,968,399	II 固定負債	61,551,632	63,901,774	△ 2,350,142
基本財産	80,000,000	80,000,000		リース債務（固定）	11,184,932	15,922,024	△ 4,737,092
定期預金	80,000,000	80,000,000		退職給与引当金	50,366,700	47,979,750	2,386,950
有形固定資産	22,398,487	31,175,273	△ 8,776,786				
建物附属設備	46,864,663	46,864,663		負債合計	110,920,325	111,285,540	△ 365,215
減価償却累計額	△ 43,281,751	△ 42,247,568	△ 1,034,183	正味財産の部			
什器備品	22,125,500	22,383,618	△ 258,118	基本金	80,000,000	80,000,000	
減価償却累計額	△ 15,559,925	△ 11,575,440	△ 3,984,485	当期末処分剰余金	100,201,886	108,853,417	△ 8,651,531
リース資産	24,500,000	24,500,000		(うち当期剰余金)	(△ 8,651,531)	(△ 25,997,840)	
減価償却累計額	△ 12,250,000	△ 8,750,000	△ 3,500,000				
無形固定資産	2,435,236	3,377,907	△ 942,671				
リース資産	6,598,700	6,598,700		正味財産合計	180,201,886	188,853,417	△ 8,651,531
減価償却累計額	△ 4,163,464	△ 3,220,793	△ 942,671				
その他の固定資産	5,929,027	8,177,969	△ 2,248,942	負債及び正味財産合計	291,122,211	300,138,957	△ 9,016,746
保証金	3,655,173	3,805,173	△ 150,000				
長期前払費用	2,273,854	4,372,796	△ 2,098,942				
資産合計	291,122,211	300,138,957	△ 9,016,746				

〔計算書に対する注記〕

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価方法について

- (イ) 有形固定資産……定率法による減価償却を実施している。
- (ロ) 有価証券評価の基準及び方法…総平均法に原価法を実施している。
- (ハ) 棚卸資産評価の基準及び方法…先入先出法による原価法を実施している。

(2) 引当金の計上基準について

- (イ) 貸倒引当金……期末売掛債権に対し一定の基準
(法人税法に規定する繰入限度額)により計上している。
- (ロ) 賞与引当金……当期に負担すべき賞与支給見込額を計上している。
- (ハ) 退職給与引当金……従業員の退職金支出に備えるため、自己都合退職
による期末要支給相当額を計上している。

(3) ファイナンスリース取引について

- (イ) 契約額300万円超の契約について記載しています。
- (ロ) 利息相当額の計算方法は、利息法によって算出しています。

(4) 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収入金、未払費用、前払費用及び預り金他を含めることとしている。

2. 基本財産の増減及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	預託者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
定期預金	三菱東京UFJ銀行	80,000,000			80,000,000
合 計		80,000,000			80,000,000